



サニーライブホールディングス、 島田木材と合併会社を設立し「森林事業」へ本格参入。 最新鋭機械で富山・能登など北陸の森林再生へ

サニーライブホールディングス株式会社（本社：富山県高岡市、代表取締役社長：中村正治）は、2026年10月1日（予定）に、富山県南砺市の老舗木材業者である株式会社島田木材（本社：富山県南砺市、代表取締役：島田優平）との合併により新会社を設立し、林業の川上（伐採・再造林）および川下（物流・丸太販売）事業へ本格参入いたします。本事業は当社の創立10周年記念事業の一環であり、初代社長には富山県の林業事業者として実績が豊富な島田優平氏が就任する予定です。最新鋭の欧州製林業機械とICTの活用を軸として、富山県および石川県能登半島をはじめとする北陸地方の山林を対象に、高生産性・高安全性・高収益性を兼ね備えた「循環型林業」の実現と、被災にあった森林再生を目指します。

言葉だけの環境対策にとどまらない、 能登の森林再生と地域雇用への貢献

当社は創立10周年を迎えるにあたり、持続可能な地域社会の発展に直接貢献できる事業を模索してきました。表面的な環境関連のトレンド用語に頼るのではなく、私たちが本当に向き合うべきは、地域環境の向上と地元の経済活性化です。特に、震災で大きな被害を受けた奥能登（輪島市・珠洲市）の森林を中心に、皆伐から再造林（植林）に至る一連のプロセスを迅速に進め、森林の再生を果たすことが急務であると考えています。本事業を通じて、富山や能登半島をはじめとする北陸の森林を蘇らせるとともに、地域に新たな雇用を創出し、森林を活用した多角的な事業創造へ貢献してまいります。



欧州製の高性能林業機械と

ICT(情報通信技術)・AIをフル活用した、次世代の丸太(素材)生産

日本の林業における「低生産性」や「労働安全性の確保」という課題に対し、新会社では欧州製の最先端高性能林業機械を導入し、テクノロジーを軸とした、高い生産性と安全性を両立する丸太(素材)の生産体制を構築します。ICT(情報通信技術)によるデータ管理とAIを掛け合わせることで、伐採計画の最適化や機械の稼働状況の可視化を図り、施業する森林の地形環境に合わせて以下の最新鋭マシーンをフル活用します。

- なだらかな斜面(氷見地区、能登半島など)：KONRAD社(オーストリア)製「ハイランダー」
- 急峻な地形(富山県など北陸の山間部)：KONRAD社製「タワーヤーダー」

創業初年度は年間3.2万㎡の丸太生産体制を整え、3年以内には年間10万㎡の生産体制確立を目指します。これは富山県全体の素材生産年間目標(2026年度：14.5万㎡)に対して極めてチャレンジングな計画ではありますが、最先端機械とICT・AI技術の融合による圧倒的な効率化によって実現へと導きます。



地域経済を独り占めしない、 共生型のビジネススキームと一気通貫の物流

伐採された丸太は、まず地元製材会社や木材加工事業者への供給を優先し、地域内における付加価値の創出と伐雇用維持に貢献します。一方、国内市場での活用が難しい大径木や未利用材、低利用材については、中国をはじめとする海外市場への輸出ルートを開拓し、新たな需要を創出します。これらにより、森林資源の有効活用を促進するとともに、森林整備や再造林、地域林業の持続的な運営を支える強固な収益基盤を構築します。

丸太の輸送においては、富山県産は富山新港(伏木海陸運送株式会社)、石川県産は七尾港(七尾海陸運送株式会社)の港湾物流ネットワークを活用。さらに、日本国内の丸太輸送全般をサニーライブホールディングス株式会社のグループ会社である「株式会社エコネット物流」が一手に担うことで、川上から川下までスムーズかつ低コストな流通一元化を実現します。

効率的な施業区域の確保に向けた、 国・自治体・地域住民との緊密な連携

大型高性能林業機械がその真価を発揮するためには、まとまった森林（施業区域）の確保が最優先課題となります。新会社の設立に向け、国や自治体、地域森林組合、地元住民の皆様の深い理解と協力を得られるよう、対話を重ねながら準備を進めてまいります。

【 新会社概要（予定） 】

設 立 日：2026年10月1日

社 名：V TREE株式会社

役 員 構 成：代表取締役社長：島田 優平（現・株式会社島田木材 代表取締役）

取 締 役：サニーライブホールディングス株式会社より4名、株式会社島田木材より3名選出

所 在 地：富山県高岡市丸の内1-40 高岡商工ビル

事 業 内 容：富山県および石川県能登半島をはじめとする北陸地方における森林の伐採、造林、森林管理請負、林産物生産、伐採請負、育苗および森林を活用したウェルビーイング支援等

【 本件に関するお問い合わせ先 】

サニーライブホールディングス株式会社 広報・ブランディング戦略部

Tel：0766-28-1111 ／ Mail：info@sunnylive.jp ／ <https://sunnylive.jp>

